



生誕130年

# 芹沢銈介の世界

The World of Keisuke Serizawa

2024年9月5日(木) - 11月20日(水)

日本民藝館



自由な色彩感覚と模様を生む天賦の才に恵まれた染色家・芹沢銈介(1895-1984)。身近の品々や、目に触れ心に留めたものを毎日のようにスケッチしていた芹沢の日常への眼差しに裏打ちされた豊かな模様や図案は、色褪せることなく観る者の心を躍らせます。また、「もうひとつの創造」と呼ばれる芹沢の蒐集品にも注目。「本当の美しさがわかっている」と当館創設者・柳宗悦(1889-1961)が評した芹沢の審美眼により集められ、当館に寄贈された品々に加え、静岡市立芹沢銈介美術館所蔵作品も特別に展覧します。来年生誕130年を迎える芹沢の手と眼の世界を堪能ください。

- 10月26日(土) 18時~19時半 記念講演会  
芹沢銈介と世界観 白鳥誠一郎(静岡市立芹沢銈介美術館学芸員)  
料金・300円(入館料別・要電話予約)
  - 11月3日(日) 14時~〔約30分〕  
学芸員による列品解説 申込不要・参加無料(ただし入館料別)
1. 芹沢銈介作 伊曾保物語屏風(部分) 絨、型染 4曲1隻 1932年 2. 芹沢銈介作 御滝図のれん 絨、型染 1962年 縦129.0cm 静岡市立芹沢銈介美術館蔵
  3. 芹沢銈介作 沖繩笠田扇文着物 絨、型染 1960年頃 丈160.0cm
  4. 芹沢銈介作 丸文伊呂波屏風(部分) 8曲1隻 絨、型染 1938年 5. 芹沢銈介蒐集 誰が袖屏風 6曲半双 桃山時代 16世紀後半 静岡市立芹沢銈介美術館蔵 表面/芹沢銈介作 紐結び文布(部分) 絨、型染 1946年

□10:00-17:00(入館は16:30まで) □月曜休館(祝日の場合は開館し、翌日休館)  
□一般1,200円 大高生700円 中小生200円 □〒153-0041 東京都目黒区駒場4-3-33  
□TEL. 03-3467-4527 □京王井の頭線駒場東大前駅西口より徒歩7分  
□西館公開日(旧柳宗悦邸)・会期中の第2水曜、第2土曜、第3水曜、第3土曜(開館時間10:00-16:30、入館は16:00まで) ※西館客間にて芹沢銈介の小襖特別公開

<https://www.mingeikan.or.jp/> **日本民藝館**

次回展示・2024年度 日本民藝館展 12/7(土)~12/22(日)

